

令和7年度指定管理者モニタリング評価表

施 設 名	ユーフォリア千里浜	所在地	羽咋市千里浜町タ1番地67
指 定 管 理 者	有限会社 プロジェクトドゥ		
住 所	羽咋市中央町フ162番地	選定方法	公募
指 定 期 間	令和6年4月1日～令和11年3月31日		
指 定 管 理 料	50,000千円(令和7年度決算額)		
評 価 担 当 課	スポーツ推進室		
年度重点目標	施設の効率的な維持管理及び適切な人員配置を行うことで、利用者の利便性を図る。 また、安全・安心な施設運営、質の高いサービスの提供、不必要な経費の削減を図ることで、利用者の増加による収支の安定性を図り、健全な経営を行う。		

評価項目		評価する内容の詳細	評 価		確認方法	備 考
			中間	年間		
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞き取り書類	事業計画書にて定数を確認名簿を受理
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞き取り書類	定期的に研修を実施 キャンパ研修(9月) 普通救命講習、プール安全衛生研修会、心肺蘇生研修会
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	B	聞き取り書類	届出済みの再委託契約書で確認。一部に不適切な部分が確認されたが、改善済み
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	B	書類	事業計画書にて確認、空調機管理の保守点検に一部不適切な部分が確認されたが、現在再委託により発注を行い、すでに改善済みである。
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	現地確認
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	書類確認
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	C	聞き取り書類	空調機の保守点検において一部点検を実施していなかった。また、修繕の必要な箇所の修繕が行われていなかった。現在、再委託により発注を行っている。修繕箇所については市で修繕工事を発注依頼している。(基本協定書では1件50万円以上の修繕は市で行う)
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	台帳確認
3	サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	聞き取り	指定管理者でホームページを作成SNSによる情報発信
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞き取り	事例なし
		利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	書類	アンケート確認
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞き取り書類	苦情・アンケート・意見等に対し丁寧に迅速な対応に努めている
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	聞き取り書類	避難訓練を年2回実施(7月実施済)マニュアルを作成し実施
		リスクに応じた保険等に参加しているか。	A	A	書類	総合賠償責任保険及び建物総合共済損害保険に参加

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備 考
			中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報とは適正に管理されているか。	A	A	聞き取り書類	適正に管理されている
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞き取り書類	月別報告書にて確認
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	能登半島地震などによる影響 ・収支状況報告書で確認
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	S	S	書類	能登半島地震などによる影響 ・月別報告書にて確認
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	能登半島地震などによる影響 ・利用状況報告書で確認
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	B	書類	・毎月10日までに月例・実績報告書の提出 ・故障や修繕箇所の報告に不適切な部分を確認したが、改善に向け対応を行っており、改善済みである
9	アンケート調査意見及び対応	アンケート調査による、大きな問題となるような苦情等は見られなかった。 ・利用者の公衆衛生に関する意見があったが、害を及ぼす恐れのある行為ではなかった。不衛生などと利用者から思われることから、利用を遠慮していただいた。 ・浴場施設のマナーについて関する意見があった。巡回頻度を上げるとともに該当者に口頭で注意し、違反荷物の移動処置を行った。また、館内放送でマナーアップの注意喚起を行った。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・施設の経年劣化に伴い設備機器など計画的な改修が必要である。 ・指定管理者から故障箇所の報告が遅かったことから、報告の基準及び手順を整備し、故障箇所の重要度及び想定修繕金額に応じた報告フローチャートを作成するなど改善計画書を作成し再発防止に取り組むよう指導した。 ・指定管理者から修繕履歴や対応状況の共有を図るため「修繕カルテシステム」を令和8年度中に開発し、令和9年度中の運用開始を目指す改善策が提示された。 ・冬季間の施設管理については、節電による経費削減を努力している。引き続き健全な管理運営を行うよう指示した。				
11	今後の管理方針	・市内唯一の入浴施設となったことから、市民に愛され喜ばれる施設となるよう努める。 ・老朽化に伴い突発的な大規模修繕が発生することも予想されることから、修繕については市と指定管理者で協議を行い、修繕時期を逸しないよう努める。 ・施設の利用料金や会員券制度の見直しなど、社会情勢に合わせた料金改定を検討していく。				
総合評価		中間評価	年間評価		令和6年度	令和5年度
		A	B		A	A

【別紙1】指定管理者制度施設の利用者数及び収入額について

【注意点】

1. 各施設ごとに記入してください。
2. 差引増減数及び増減額が大きい場合は理由を記入してください。
3. 表が足りない場合は、表又はシートをコピーしてください。

【施設名】 ユーフォリア千里浜

【所管課】 スポーツ推進室

1. 利用者について

(単位:人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	112,445	117,939	-5,494	-4.7%
下半期(10月～3月)	108,435	95,889	12,546	13.1%
計	220,880	213,828	7,052	3.3%
差引増減数が大きい理由(増減率±10%以上の場合記入)	令和6年1月1日発生能登半島地震の影響で、入浴支援の人数が前年度(令和7年4月～9月)前期数値に加算されているため、相対多岐に前期は少ない。後期は、志賀町シオンが30日程度工事休館だったため150人/日が増加した。高齢者入浴助成券が3月末の期限があるため駆け込み需要で利用が増えた。回数券販売イベントなどを行い利用促進に努めた。連休中、入浴の観光客が増えた。			

2. 使用料又は利用料について

(単位:千円)

	今年度 使用料又は利用料	前年度 使用料又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月)	45,715	43,361	2,354	5.4%
下半期(10月～3月)	32,124	28,385	3,739	13.2%
計	77,839	71,746	6,093	8.5%
差引増減数が大きい理由(増減率±10%以上の場合記入)	令和6年1月1日発生能登半島地震の影響で、前年度(令和7年4月～9月)の会員券収入が極少であった。今年度は元に戻りつつあるが、全体的に会員券利用だった方が、チケット利用に移行している。ビジターの回数券購入などの理由により、客単価が上昇し収入増につながっている。			